

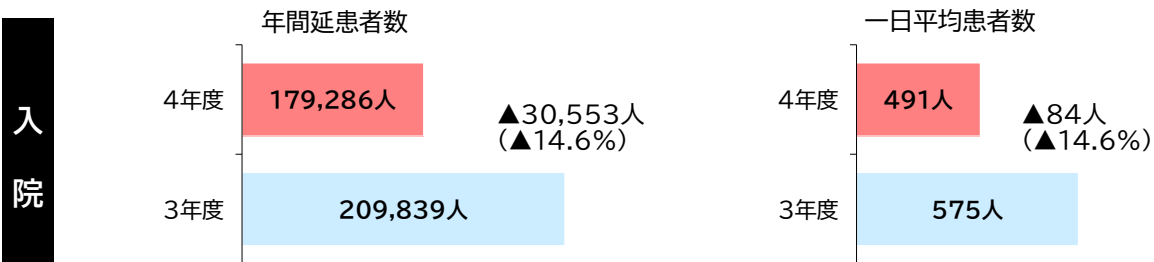
令和4年度予算の概要

令和4年度予算においては、新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）患者受入による一般病床の制限を反映し、患者の減少が見込まれることから、令和3年度当初予算と比較して、診療収益は5.2億円減少しております。一方で、新型コロナに対応する病床の確保に応じて交付される補助金を見込むことで、収益的収入全体では19.0億円の増加としております。収入から給与や材料費などの支出を差し引いた収益的収支差引は、14.7億円の純利益（黒字）を見込んでおります。

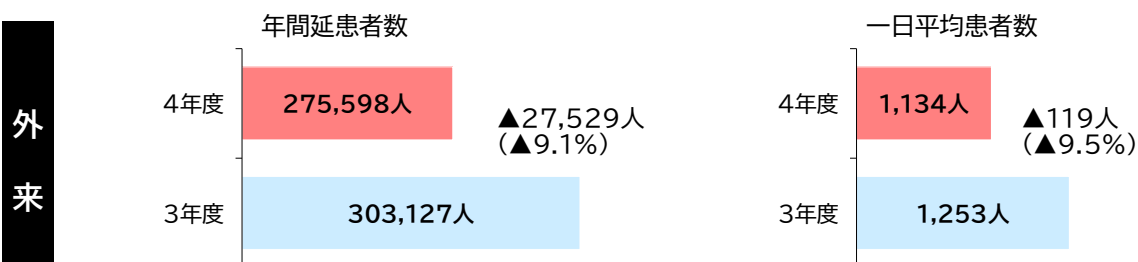
資本的支出については、総合医療情報システムの更新などから11.6億円の増加を見込んでおります。資本的収入についても建設改良費の増加に伴う企業債発行額の増加などから11.7億円の増加を見込んでおり、資本的収支差引は11.0億円の不足額を見込んでおります。

なお、現金を伴わない収益と費用等を加味した資金状況は、令和4年度単年度としては7.6億円の資金残、過年度分と合わせた令和4年度末としては39.5億円（一般会計からの長期借入25億円を含む）の資金残を見込んでおります。

1 年間延患者数と一日平均患者数(当初予算比較)

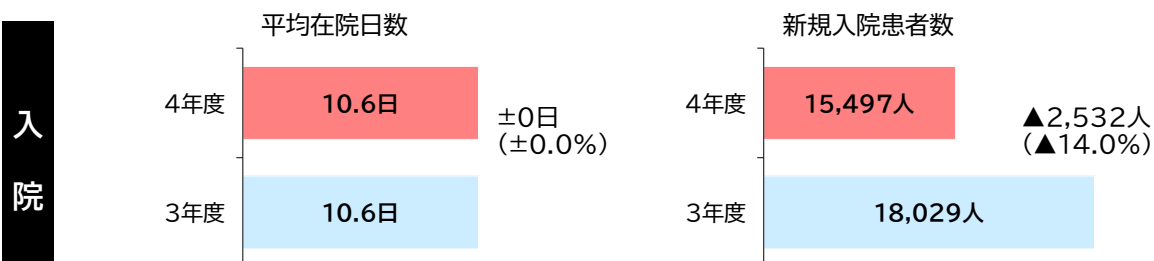


●4年度は、新型コロナの影響を見込み、年間延入院患者数は30,553人の減少を見込んでおります。



●4年度は、新型コロナの影響を見込み、年間延外来患者数は27,529人の減少を見込んでおります。

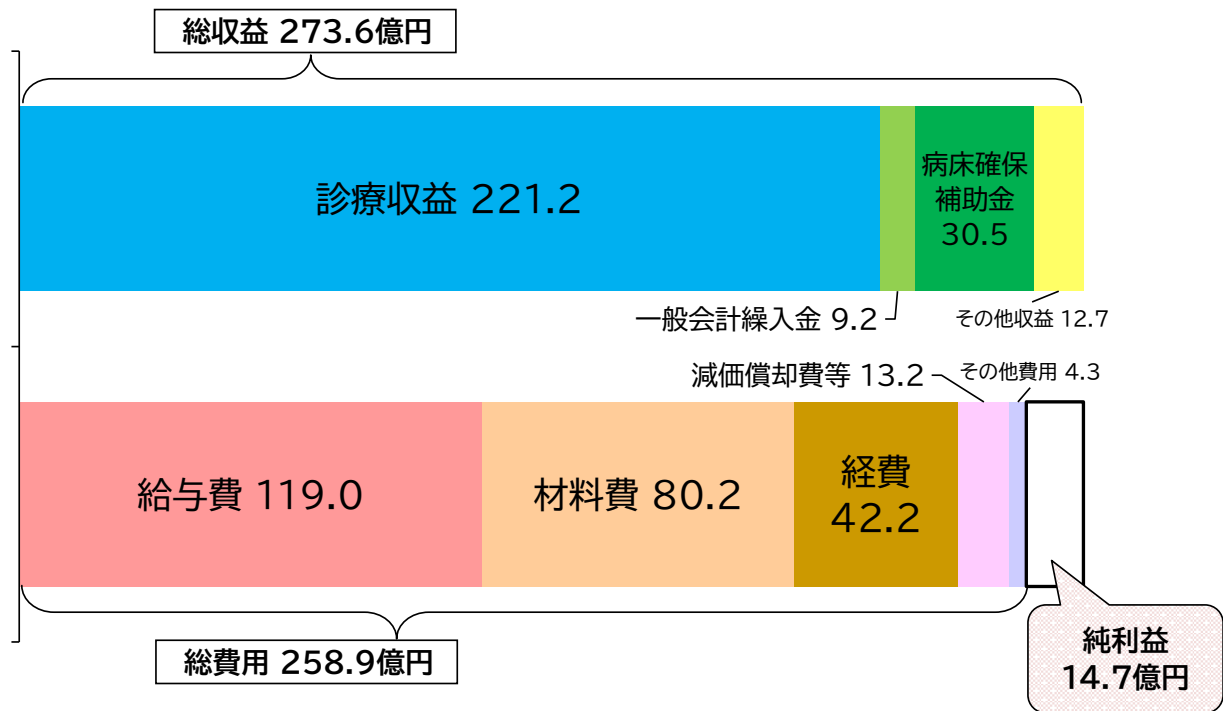
2 平均在院日数と新規入院患者数(当初予算比較)



●4年度は、平均在院日数では増減なし、新規入院患者数では2,532人の減少を見込んでおります。

3 財政状況(税込)

(1) 収益的収支(税込) <経営に伴って生じたすべての収益とそれに対応する費用⇒1年間の経営成績>



【前年度との比較】

<総収益>

対前年度 +19.0億円(+7.5%)

<総費用>

対前年度 +5.1億円(+2.0%)

<内訳>

○診療収益 対前年度 ▲5.2億円

新型コロナウイルス感染症患者受入れのため、一般病床の縮小等を行ったことなどによる。

○繰入金 対前年度 ▲6.1億円

○病床確保補助金 対前年度 +30.5億円

令和3年度予算では計上していない感染症病床確保推進事業費補助金を初めて計上している。

○その他収益 対前年度 ▲0.3億円

○給与費 対前年度 ▲1.1億円

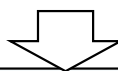
○材料費 対前年度 +4.8億円

高額薬品の使用増による。

○経費 対前年度 +2.1億円

○減価償却費等 対前年度 ▲0.0億円

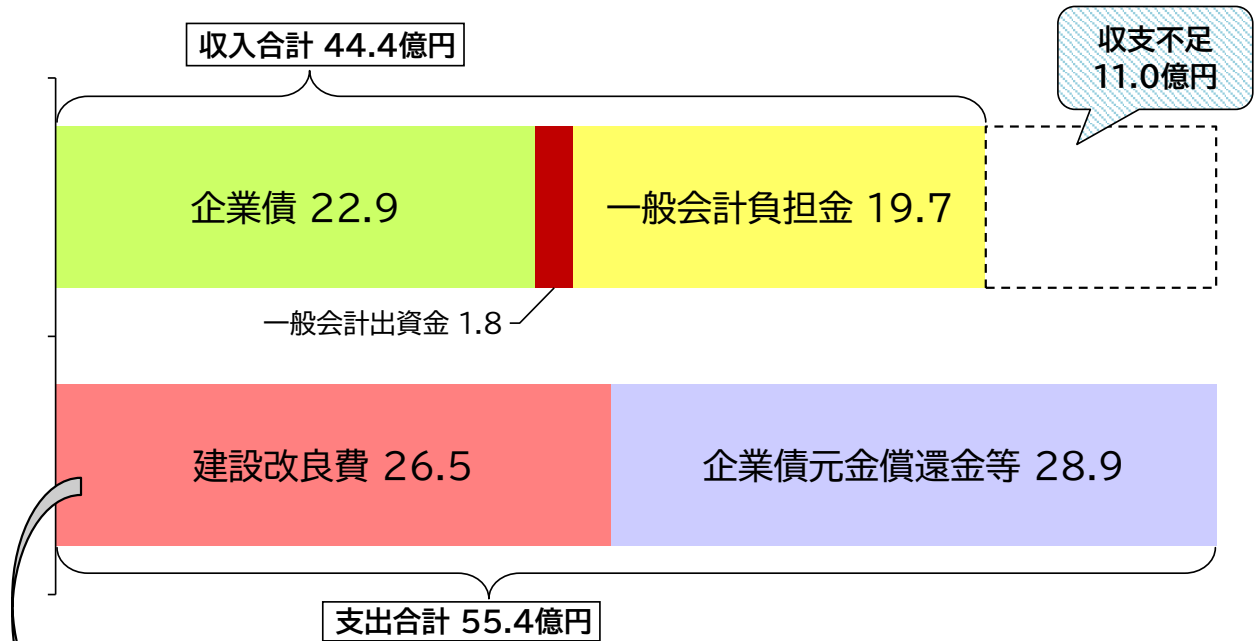
○その他費用 対前年度 ▲0.8億円



収益的収支は前年度から13.9億円の好転

※ただし、感染症病床確保促進事業補助金30.5億円がなかった場合、収益的収支は▲15.8億円となり、前年度予算から16.6億円のマイナスとなっていた。

(2) 資本的収支(税込) <建物や医療器械などの整備費用とその財源、借入金の返済など>



【建設改良費の内訳】

- 病院整備費 3.3 億円 医療ガス設備更新工事ほか
- 医療器械購入等 23.2 億円 総合医療情報システム更新ほか

(3) 資金状況

当年度収支	3.7億円
(収益的収支14.7億円+資本的収支▲11.0億円)	
+	
損益勘定留保資金等(現金を伴わない収益と費用等)	3.9億円
当年度分資金残	7.6億円
+	
過年度内部留保資金(前年度までの資金残)	6.9億円
+	
一般会計からの長期借入金	25.0億円
年度末資金残	39.5億円